

豊橋市老連だより

第49号

吉田春秋



発行／豊橋市老人クラブ連合会 ■編集・印刷(株)博報社／名古屋市北区稚児宮通1-56 ☎0120-0212-09



平成24年度豊橋市老人クラブ連合会総会

4月19日、豊橋市公会堂にて平成24年度豊橋市老人クラブ連合会総会が開催されました。

富安会長はいさつの中で、「5～6年前から会員数が減ってきており、加入促進に力を入れている。昨年度新規クラブを一つ立ち上げることができたが、今後声かけなど皆様のご協

豊橋市老人クラブ連合会 富安貞夫会長の 悲報に接して



(故)富安貞夫会長

去る7月9日午後3時47分、急性心不全のため78歳で逝去されました。豊橋市老人クラブ連合会富安貞夫会長の霊に心より哀悼の意を表します。あまりに突然であった悲報に接してただただ驚くばかりで、長年苦楽をともしてこられた奥様始めご遺族のご心情をお察しいたしますと言ひ知れ

ぬ寂しさがこみ上げて参ります。富安会長は、平成6年に老人クラブに加入、平成20年西郷校区会長、平成21年市老連副会長を歴任後、平成23年から市老連会長に就任され、積年の豊富なお経験と優れた識見をもって豊橋市老人クラブ連合会を運営指導されてきました。

その後議事に移り、富安会長が議長に選出され、進められました。議案第1号「平成23年度事業報告及び

力をお願いします」と会員増強に向けて決意を語りました。また、佐原市長も「高齢者ネットワークの中心に老人クラブがある。活動のスタイルやテーマを変えるために市も一緒になって考えていきたい」と話されました。続いて、単位老人クラブ会長を5年務めた15名に市長感謝状が、また、連合会常任理事を3年務めた4名を含む計51名に会長感謝状が贈られました。



シニアリーダー育成事業講演会

「いまどきの『若い者』は……。」



コピーライター 名古屋学芸大学非常勤講師 上鵜瀬 孝志氏

定年や加齢により人との関わりが減ると、気持ちが落ち込みやすくなります。充実した老後を送るためには友達の存在がとても大切です。「何をやってきたか」ではなく、「何をやりたいのか」を考えることで、新しい友達をつくることができます。また、同世代ばかりではなく若い世代の友達もつくりましょう。「若い者」の現状、価値観を知ること、自分の考えを再認識することができます。

そのためには、年長者から若い人に話しかけることが必要です。昔の自慢話などせず、悩みを聞いてあげること、若い人も心を開いてくれます。また、地域で友達が増えると、若い人たちとの接点を増やすことができます。

決算」、議案第2号「役員一部交代による後任役員を選任について」、議案第3号「平成24年度事業実施方針」、議案第4号「平成24年度事業計画及び予算」のすべてが拍手で承認され、

第一部総会は幕を閉じました。休憩をはさみ、第2部はシニアリーダー育成事業講演会が行われ、参加者は講師の話に熱心に耳を傾けていました。

最近の単位老人クラブ数及び会員数の減少に対し英知の限り情熱を込め、日夜連合会発展に御苦心されている最中、卒然として長逝されました。

平成25年には豊橋市老人クラブ連合会は、創立50周年の大きな佳節を迎えます。老人クラブの活性化のためにあらゆる努力を惜しまず、豊橋市老人クラブ連合会が社会貢献に大いに与与することができるよう、残された者が手を取り合っこの悲しみを乗り越え明日に向かつて前進していきたいと考えております。

富安会長が最後まで思いを致された連合会の事業発展へのご努力は後に残りました私どもの手で引き継いでいく覚悟であり、老人クラブのあるべき姿に少しづつではありますが変えていくことが富安会長のこれまでものご指導に報いていくすべと思っております。

(副会長 藤城 敏 合掌)

私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています

平成 24 年度 最重点目標
 老人クラブの組織強化に努めよう
 平成 24 年度 重点目標

- 1. 積極的な加入促進運動の推進**
 老人クラブのもつ地域での重要性を再認識し、若手高齢者がクラブへ入会しやすい雰囲気づくりに努め、活動を共にする仲間の輪を広げ、明るく楽しいクラブ活動を推進しよう。
- 2. 高齢者が安心して暮らせるまちづくりの推進**
 日頃から交通事故に遭わない、起こさないという意識をもち、交通事故防止活動を推進しよう。また、災害時に備え、地域の人々との相互扶助の精神を育もう。
- 3. 高齢者福祉に対する意識向上と支援活動の拡大化**
 独居高齢者や高齢者のみ世帯への支援を強化し、地域での高齢者の孤立化を防ぐため「一声運動」をより一層推進しよう。また、「友愛訪問」の意義を再確認し、地域の仲間への支援や激励に努めよう。
- 4. 健康保持と生きがい活動の推進**
 健康で末永く暮らすために、スポーツ活動や、趣味活動などを積極的に行おう。また、地域の人や友人を誘い合い、仲間づくりに努めよう。

老人クラブの組織強化

豊橋市福祉部長 井口 健二

豊橋市老人クラブ連合会の会員の皆様方におかれましては、日頃より本市の福祉行政にご理解とご協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

このたびの豊橋市老人クラブ連合会富安貞夫会長の逝去を悼み、謹んでお悔

と連携を図りながら加入促進にご尽力されております。また、本年4月の豊橋市老人クラブ連合会総会においても、平成24年度重点目標には「老人クラブの組織強化に努めよう」と掲げられ、老人クラブ連合会の役員様方の、このままではいけない、何とかしなければという並々ならぬ決意が感じられます。こうした中、皆様方のご努力が実り、新規立ち上げに向け動きのあるクラブがいくつかあると

聞いております。今後、ますます進む高齢化社会に対応するためには、老人クラブの存在が不可欠です。社会資源の一つとして持てる力を十分に発揮していただき、更なる「老人クラブの組織強化」を期待しております。

本市としましても、引き続き老人クラブの活動に対する支援を行うとともに、新規クラブ立ち上げに際しての相談・助言など、老人クラブの組織強化にできる

かぎりの協力をしてまいりますと考えています。皆様方におかれましては、今後も引き続き積極的な加入促進運動を展開していただくことをお願い申し上げます。

最後になりますが、富安会長のご冥福をお祈りいたしますとともに豊橋市老人クラブ連合会の益々のご発展と会員の皆様のご健康を心よりご祈念申し上げます。

役員紹介

よろしくお願ひします



副会長(会長代行) 藤城 敏



副会長 金田 好正



副会長 村田 義孝



会計 松井 久



総務部長 野田 光司



広報文化部長 日野 義久



社会部長 森下 佐六



保健体育部長 戸鹿島はつ子



レクリエーション部長 美甘 万治



生きがい事業推進部長 藤村 増男



交通安全対策推進部長 原瀬 強



女性部長 藤村 和子

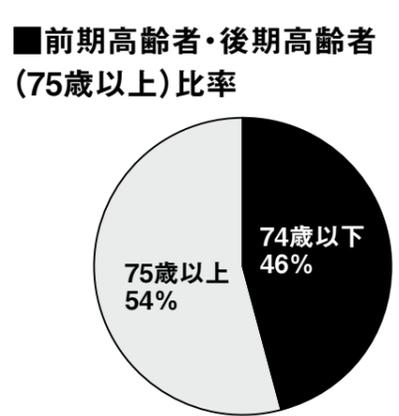
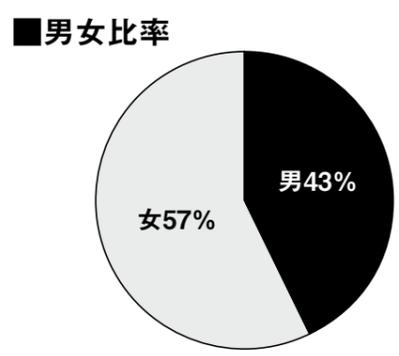
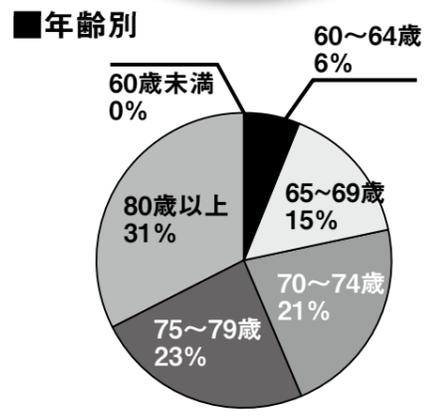
私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています

平成24年度 豊橋市老人クラブ連合会 事業計画

月日	行事名	場所
4.11(水)~13(金)	ブロック別会長研修会	各センター
4.19(木)	平成24年度総会	豊橋市公会堂
	平成24年度リーダー育成事業講演会	
5月~8月	シルバースポーツブロック大会	市内一円
6.8(金)	第80回高齢者囲碁・将棋大会	高師老人福祉センター
6.11(月)~12(火)	理事研修視察	津島市老人クラブ連合会
7.23(月)~29(日)	第1回友愛訪問	各校区指定場所
	一声運動強化週間(前期)	市内一円
8.5(日)	機関紙「吉田春秋」8月号発行	
8.19(日)	いきいきフェスタ出展	ライフポートとよはし
8.29(水)~31(金)	第7回とよはしシニアフェスティバル (第44回高齢者趣味の作品展)	豊橋市民文化会館
	(第21回女性部チャリティーバザー)	
	(第49回豊橋市高齢者福祉大会)	
8.29(水)	(第35回高齢者趣味の演芸大会)	豊橋市公会堂
8.30(木)	(第35回高齢者趣味の演芸大会)	豊橋市民文化会館
9.20(木)	老人クラブ社会奉仕の日	市内一円
9月下旬~10月	素人高齢者演芸大会	各センター
9.27(木)	第14回高齢者パタンク大会	陸上競技場
10.11(木)	第36回高齢者ゲートボール大会	陸上競技場
11.1(木)	第14回高齢者グラウンド・ゴルフ大会	豊橋球場
11.14(水)	第22回豊橋市シルバースポーツ中央大会	高師緑地
12.4(火)	交通安全街頭啓発	市内一円
12.5(水)	第2回友愛訪問	各校区指定場所
2.5(火)	機関紙「吉田春秋」2月号発行	
2.11(月)~17(日)	第3回友愛訪問	各校区指定場所
	一声運動強化週間(後期)	市内一円
2.19(火)~20(水)	会長・女性部長研修旅行	未定
2月~3月	趣味の教室作品展・発表会	各センター
未定(通年)	高齢者自転車教室	各ブロック

平成24年度 市老連年齢調査

◎市老連会員数/
17,637人
 (男:7,669人、女:9,968人)
 ※74歳以下/7,570人
 75歳以上/10,067人
 ◎市老連理事平均年齢
 (平成24年度) **75.5歳**



私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています

結果表(敬称略)

囲碁の部A(参加者...26名)		
優勝	水野 高晴	芦原
準優勝	田辺笑美子	飯村
囲碁の部B(参加者...24名)		
優勝	堀井 郁男	大清水
準優勝	山崎 育男	高師
囲碁の部C(参加者...12名)		
優勝	石川 邦久	大清水
準優勝	兼子 功	飯村
将棋の部A(参加者...20名)		
優勝	福井 正夫	高師
準優勝	沢口力次郎	松山
将棋の部B(参加者...11名)		
優勝	中西 美行	豊
準優勝	市川 隆	高師

当日は晴天でしたが対局室も熱い戦いでわいておりました。私は囲碁のことはよく分かりませんが、将棋の方で参加しました。主催者の挨拶の中で突然、全員対象に指を組んだり腕を組



表彰式では囲碁Aクラスで女性の方が準優勝されました。また各クラスの優勝者・準優勝者には表彰状と

副賞が手渡され喜ばれていました。最後に入賞者の記念撮影があり、どの顔も素晴らしいです。各センターの方、長寿介護課、市老連の方、準備から対局進行、後片付けまでやっていたいただき、本当にご苦労さまでした。目には見えない駐車場整理の方にも一言「ありがとう」のお礼を申し上げます。今年も皆様のおかげで無事このイベントが終了でき、ありがとうございます。感謝致します。



さて、競技の方は今年是将棋Aクラスの勝ち残り者が多く、決勝戦までの対戦が多くなりました。決勝戦ではなかなか決着がつかず秒読み対戦となりました。最後は相王手となり王様を取られて決着がつかしました。

美甘 万治 (レクリエーション部長)

第80回 高齢者囲碁・将棋大会について

去る6月8日、第80回高齢者囲碁・将棋大会が高師老人福祉センターで対戦者約100名、スタッフ20名合わせて約120名の参加で行われました。

副賞が手渡され喜ばれていました。最後に入賞者の記念撮影があり、どの顔も素晴らしいです。各センターの方、長寿介護課、市老連の方、準備から対局進行、後片付けまでやっていたいただき、本当にご苦労さまでした。目には見えない駐車場整理の方にも一言「ありがとう」のお礼を申し上げます。今年も皆様のおかげで無事このイベントが終了でき、ありがとうございます。感謝致します。

おしらせ

第7回とよはしシニアフェスティバル

第35回高齢者趣味の演芸大会

「趣味の教室」の演芸部門の皆さんが一堂に会して、日頃の練習の成果を発揮します。ジャンルは、民謡・舞踊・詩吟・歌謡曲・童謡唱歌・大正琴・健康体操・ダンスなどさまざまです。皆さんの熱い舞台をぜひご覧ください。

開催日時 / 8月30日(木)
 開場 午前9時15分
 開演 午前9時30分
 開催会場 / 豊橋市民文化会館 ホール



第49回豊橋市高齢者福祉大会



ダイヤモンド婚(結婚60周年)・金婚(結婚50周年)を迎えるご夫婦等をお祝いします。

開催日時 / 8月29日(水)
 式典 午前9時30分~
 開催会場 / 豊橋市公会堂



私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています

理事研修視察旅行

古くから「天王さん」で有名な津島市へ

この春より、中日新聞(朝刊)「街道を行く」で、10数回連載のおなじみ、津島市「上街道散歩道」を読み、是非一度散策してみたいなあと考えていたところ、津島市老連との研修交流会が決定いたしました。

去る6月11日(月)午前10時、一行45名、意見交換の場として同市文化会館ホールに案内されました。

櫻木忠夫会長によると、老人クラブは共働・共助をモットーに。

Ⅱ、行政に依存せず、市民とともに活動する。

Ⅲ、夢と希望をもって行動しよう。

この3点を柱とし取り組んでいるとのことでした。

市立図書館を指定管理制度により「わざ・語り・伝承館」という名称の活動拠点として、一般高齢者の「引きこもり」を無くすよう、極力家から出させ、「認知症」の予防活動に取り組んでいる等、本市では社協の地域包括支援センターが力を入れている大変立派な活動であると感じました。

その他、まだ開設1周年ほどの「いきいきサロン」

と呼ばれる古い「かね長」といわれた店舗を利用し、いろいろな手作り品の販売や抹茶・お茶等を飲みながら四方山話など、ふれあいの場としてさらなる充実を図っていくとの内容で、これらを本題の質問事項の回答いたします。

さて、肝心の60歳以上のクラブ加入率ですが、18.3%(前年度18.4%)とほぼ横ばいであるとのこと。本市の16.4%(16.9%)よりは、やや上回っており、いすれにしても他に類をみない斬新な老人クラブの運営であると、一同認識を新たに、午前11時30分、当地を後にいたしました。

(総務部長 野田 光司)

津島市老連の皆さんを前に話をする富安会長



櫻木忠夫会長が津島市老連の取り組みを説明

真剣な表情で話を聞く豊橋市老連理事ら



おしらせ

第7回とよはしシニアフェスティバル

第21回女性部チャリティーバザー

豊橋市老人クラブ連合会では、毎年会員の皆様や地域の皆様から一品寄付を募り、女性部が中心となってチャリティーバザーを開催しています。

多くの方々にご来場いただけることを願っています。

開催日時 / 8月29日(水)～8月31日(金)
午前9時15分～午後4時00分
※最終日は正午に終了

開催会場 / 豊橋市民文化会館 1階リハーサル室



第44回高齢者趣味の作品展

市内の高齢者の皆さんが日頃趣味などで製作に取り組んでいる作品を出品し、展示します。日本画・洋画・ちぎり絵・絵手紙・俳句・写真・書道・水墨画・手工芸品など、毎年多くの方の素敵な作品をご覧いただけます。また、都市山村交流として、設楽町の高齢者の方々の作品も展示します。

開催日時 / 8月29日(水)～8月31日(金)
午前9時00分～午後4時00分
※最終日は正午に終了

開催会場 / 豊橋市民文化会館 2階展示室



私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています

校区・単位クラブ活動

杉山校区

七股池溜池公園 清掃奉仕事業に取り組んで

御園老人クラブ明日望会
鈴木 和男

私の住んでいる団地に隣接して七股池という溜池があります。杉山校区史によると、慶安元年に築造されたといわれています。豊川用水が通水するまでの350年余の間、地域の灌がいに機能してきたわけです。杉山地区にはこのような溜池が9カ所あります。明治10年の大雨では堤防が決壊して田畑に被害が出た記録が残っています。明治45年頃から七股池周辺の元杉山中学校建設用地を現トビー工業株が買収して社員住宅用に造成し、住宅が建築され入居が進みました。

そして平成9年度から愛知県が4億円かけて水環境整備事業に取り組み、周辺の農畜産排水の改善や住宅地からの生活排水浄化の工事により、平成14年度に池は七股池溜池公園として供用を開始しました。

あれから7年が経過し、知県が4億円で水環境整備事業に取り組み、周辺の農畜産排水の改善や住宅地からの生活排水浄化の工事により、平成14年度に池は七股池溜池公園として供用を開始しました。

あれから7年が経過し、知県が4億円で水環境整備事業に取り組み、周辺の農畜産排水の改善や住宅地からの生活排水浄化の工事により、平成14年度に池は七股池溜池公園として供用を開始しました。

家庭でできる 節電のススメ①

◆エアコン◆

◎室温は28℃を目安に
ドア・窓の開閉を少なくしてください。

◎すだれやよしずなどで日差しをカット
窓からの日差しを和らげることで、冷房効率がアップ。フラインドやグリーンカーテンもお勧めします。

◎フィルターのこまめなお掃除を
フィルターの目詰まりは、エアコンの効率を悪くします。

◎無理のない範囲でエアコンを消し扇風機のご使用を
エアコンの代わりに扇風機の使用することで大幅な削減につながります。ただし、熱中症などに気をつけて、無理のない範囲を心がけてください。

◎フィルターのこまめなお掃除を
フィルターの目詰まりは、エアコンの効率を悪くします。

牛川校区

雨の日帰り旅行

北町友和会 高原 真市

朝起きて外を見る。予想通りの雨。3日前から天気予報を見ていたが予報通りの結果になった。外れてくれればと思っていたが願いは叶わず現実には雨…。仕方がない今日一日雨と付き合ひ、良いお友達になろうと心に決めて北町友和会春の旅行に出かける。

朝起きて外を見る。予想通りの雨。3日前から天気予報を見ていたが予報通りの結果になった。外れてくれればと思っていたが願いは叶わず現実には雨…。仕方がない今日一日雨と付き合ひ、良いお友達になろうと心に決めて北町友和会春の旅行に出かける。

朝起きて外を見る。予想通りの雨。3日前から天気予報を見ていたが予報通りの結果になった。外れてくれればと思っていたが願いは叶わず現実には雨…。仕方がない今日一日雨と付き合ひ、良いお友達になろうと心に決めて北町友和会春の旅行に出かける。

朝起きて外を見る。予想通りの雨。3日前から天気予報を見ていたが予報通りの結果になった。外れてくれればと思っていたが願いは叶わず現実には雨…。仕方がない今日一日雨と付き合ひ、良いお友達になろうと心に決めて北町友和会春の旅行に出かける。

朝起きて外を見る。予想通りの雨。3日前から天気予報を見ていたが予報通りの結果になった。外れてくれればと思っていたが願いは叶わず現実には雨…。仕方がない今日一日雨と付き合ひ、良いお友達になろうと心に決めて北町友和会春の旅行に出かける。

雨にも負けず、参加予定者全員が顔を揃える。東名浜松ICを降りて最初の見学地・行興寺へ。「熊野」この字



下見に行った際の御前崎の海①



下見に行った際の御前崎の海②



下見に行った際の御前崎灯台



1週間後、満開の熊野の長藤

私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています

校区・単位クラブ活動

芦原校区

郷土の歴史を学びながら 楽しく歩こう

芦原校区老人クラブ連合会
川島 隆男

3月28日晴れ。「芦老連
みんなでウォーキング・
パート2」を会員43名の参
加で行いました。

地元、芦原校区は北に高
師緑地公園、南に梅田川が
流れていて、水と緑に恵ま
れた所です。

9時、芦原校区市民館を
出発、ゴールの高師緑地公
園まで約5キロの道のりで
す。途中、名所旧跡を説明
してもらい歩きました。長



時間もかけて高師緑地公園
のゴールまでそろって楽し
く歩きました。皆でおしゃ
べりしながら歩くと時間の
経つのもアツという間です。
たまには景色の変わっ
た所も良いものです。

花田校区

復活! 「花田一番町シルバークラブ」

花田一番町シルバークラブ
小木曾希伊子

このたび、市からの要請
に応じて周りの皆様のお
力添えで、何年ぶりかで復
活しました「花田一番町
シルバークラブ」でござ
います。どうぞよろ
しくお願い致します。

私は一応お世話係と
いうことでお引き受け
致しましたけれど、何
せ右も左も分からない
私に、右側歩行と言わ
れているようなもので
す。思案投げ首と、そ
の時有難いことに手取
り足取り助けてくださ



それから名簿を作成し市
へ提出。やっとの思いでお
祝い金を頂いて少し肩の荷
が下りたような現状です。
しかし安堵の胸をなで下
ろしているわけには参りま
せん。せっかく立ち上がっ

富士見校区

我がクラブで幸せ満喫中 是非入会を

ニューレイク第二クラブ
小田 里子

私も家族が豊橋に住む
ようになって早いもので21
年目になります。当時の富
士見台の辺りは殺風景。相
当な迷いもあり知人の紹介
で信用ある占い師を信じて
現在の場所に決めました。
若いものは時間になれば朝
食もそこそこに出勤、残さ
れた私はがらんとした部屋
に一人ぼっちでわびしく、
周りに知人もいない、時間
つぶしに遊べる場所も知ら
ず天涯孤独でした。

落ち込んでいた折に近く
のおばあちゃんから老人ク
ラブ(ニューレイク・クラ
ブ)への入会を勧められ即
入会しました。顔見知りも
いなくて緊張しましたが次
第に慣れて定例会を心待ち
にするようになりました。

入会後間もなく、年間行
事の1泊旅行の誘いがあ
り、文句なしに参加を願
いしました。当日出発時か
ら車中にぎやかだったこ
と、お決まりの宴会は年寄
りの宴席とは思えないほど
楽しいものでした。春と秋
には必ず出かけるこのこ
とで、健康でいられる限り参
加をお願いしますと役員さ
んに約束しております。

旅行ばかりでなく他にも
楽しませていただくことは
多いです。我がクラブの全
体が和気あいあいとした雰
囲気の中で活動できる最高
の幸せを嬉しく思い、決し
て不要なお金のかかること
ろではありません。いつで
も入会できます。私どもは
近くの公園で毎週月曜日・
金曜日の2回、グラウンド・
ゴルフを20名ほどで大騒ぎ
しながら楽しんでます。
丈夫な身体に鍛えるには何
よりの運動と思います。

家庭でできる 節電のススメ②

◆冷蔵庫◆

◎冷蔵庫の設定を「強」から
「中」に

設定を「強」から「中」にす
れば、庫内温度は上昇しま
すので、食品の痛みにご注
意ください。

◎つめこみ過ぎにご注意

つめこみ過ぎず食品をコ
の字型に置きます。そうす
ることで探し物が見つけや
すく、ドアの開閉時間も短
くなります。しかも、冷氣
の循環もよくなり効率よく
冷やせます。

私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています

いつの日か 人を和ます バチさばき

岩田校区
北岩田一区老人クラブ
ふたば会
高きよ子

岩田老人クラブ趣味の教室として、民謡太鼓と銭太鼓を学んでいます。民謡を習得することで民族の風習などを学び、声を出すことにより健康増進を図ることが目的です。

太鼓は屋外の太鼓とは違い、歌詞によっては優雅に、



また力強い響きによっては情景が伺えます。

銭太鼓のルーツを探ってみると、発祥地は定かではないのですが、歴史が古く、大陸の方から伝わってきた

とが。盛んに行われている所は海辺に多く、島根県隠岐諸島辺りだそうです。

この歴史ある銭太鼓を学ぼうと愛好者が集まり、月2回練習しています。18名の音に聞こえるようにすることが難しく、

俗にいう頭の体操と言いつつ、みんな和気あいあいと練習に励んでいます。

また、ボランティア活動として高齢者ケアセンターに行っています。利用者の方から「また来てね」と言われると、この難しい練習は無駄ではなかったナーと思えます。



ボケ防止と始めたはずがハマリすぎ

ボランティア励ますはずが励まされ

シャンシャンシャンはりきりすぎて棒おとす
(句/林 美津子)



きるびい」と聞き、校区内に華道は無いと思ひ応募し、運良く開講へと進み、発足当時とはほぼ同人数で生け花を楽しんでいます。

月1回、東陽地区市民館へ花屋さんから季節の花束が届き、愛らしい花にうつとります。その月の生け方に近づくと各自、思い思いに生けます。その時の心は花にだけ向いていることでしょうか。後で講師から一言指導やアドバイスを受け、生け花がすつきりした感で入っています。

花のささやき 華道

多米校区 第一和来会
岡崎 敏枝

趣味の教室「華道」が始まり4年目に入りました。5年前の秋、校区会長より「趣味の教室に空きがで

花のつぼみが咲いたり、

しなやかな枝から芽吹く時の色合い、また時の流れによる花の色の変化など心を和ませてくれます。



華道

会員随想

老いた身に 想うこと

玉川校区 森遊会
牧野 昭三

町老人クラブの親睦日帰りバス旅行に約30名参加。車内を見ると女性が半数以上、もちろん平均寿命は男性に比べれば女性の方が長命だ。近所を見回しても、高齢になり配偶者を失って残る方も女性が多い。男性が残ったとしても生活のリズムは一変する。したこともない食事の支度、掃除洗濯、近所との付き合いの少

ない人は家にこもりがちとなる(女房に病まれた経験から)。

そこへゆく女性には強い。ある書物によると「女性は一生涯のうちに出産という生死に関わる体験を幾度も味わうから」といわれている。これからの人生、下を向かないで地域との関わりに積極的に参加しようとする姿の表れであると思う。

あれこれ考えているうちに目的地に着く。帰途、海岸にある海産物の店に立ち寄る。近所のスーパーと違い海のもの山とある。普段目にしない魚貝類には

手が出にくい。といって近所のスーパーにあるものはどうも…。あれこれ迷っているうちに出発の時間となり、急いで手にしてレジに出した。「刺身だ。この刺身」を「はい、お土産」と差し出した時の女房の反応を心の隅で気にしていた。「ごっせ酒の肴でしょ」。日頃女房孝行しないから、こんな場合どんなものを喜ぶのか分からない自分を反省した。

これから先、どちらが世話をし世話してもらうか分からないが、でもこれまで生きてきた幸せは変わらない。感謝!!

怒りながら 拾っている

飯村校区 東山シルバークラブ
原 芳夫

近くの緑地公園でゴミを拾っています。時期によってゴミの量や種類が違います。4月から10月を「シーズン」と呼び、11月から3月を「シーズンオフ」と呼んでいます。

シーズンオフのゴミは、散歩コースが主で老人たちが捨てたもの。老夫婦は黙々と、おばさんグループは大声です。さて、種類は鼻紙・鉛の小袋・菓子袋が三大ゴミです。寒くなると

年寄りには鼻水が出ます。喉

釣を舐めます。その他二大仰天ゴミとして湿布薬・犬の糞(ビニール袋入)です。怒りながら拾っています。

シーズンのゴミは、家族連れや若者が利用する冒険広場や見晴らし台、およびベンチ周辺などが散乱場所になります。三大ゴミは吸い殻・弁当等の殻・飲み物の容器。仰天二大ゴミは犬の糞(本当にマナーが悪い)とゴム製品(具体的に言えない)です。

また、両シーズンを通して駐車場はゴミ置き場になっています。特に多いのが吸い殻・弁当等の殻・飲み物の容器です。しかし、長年ゴミを拾っています

最後に一句

ゴミ拾い、
未だに顔だす
プルトップ

姫街道

豊校区
三ノ輪本町本寿会
岩瀬 敏雄

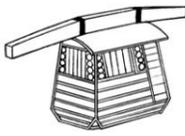
遠江と三河における歴史の道のうちでも、姫街道ほど親しみをもって呼ばれている道はない。東海道の脇往還としての役割のほか、三遠を結ぶ重要な交易の道でもあった。

江戸幕府の道中奉行所がまとめた「本坂通宿村大概帳」に基いた姫街道とは、どこからどこまでを指すのか。遠江側の東海道見付宿(磐田市見付)から天竜川の渡しを渡り、中野町を通り安間(浜松市安間)から北上し市野宿(浜松市市野町)を抜け、三方原追分(浜松市葵東二丁目)を経て姫街道で最も重要な気賀宿(引佐郡細江町気賀)に出る道で本坂峠を越えて三河に入り、嵩山宿(豊橋市嵩山町)から和田の辻当古の渡しを通り東海道御油宿において再び東海道に合流する道筋である。

「本坂通宿村大概帳」によれば江戸中期の明和元年(1764)の道中奉行控えとして姫街道の遠江側の起点を浜松宿として三河側は御油宿としている遠江から穂の國(三河國)に通ずる坂道であったことから「穂の坂」と呼ばれ、それ

がなまって本坂となったという姫街道の里程は、浜松宿から御油までが13里30町(55km)、浜松宿から東海道を西上、今切(浜名湖の入口)を船で渡り、御油宿までは11里20町55間(46km)である。すなわち姫街道を通った方が東海道より2里10町(9km)も遠くなるにも関わらず大名の夫人・姫たちの通行が多く、それが姫街道という呼称を生む背景ともなっている。

享保3年(1718)3月には、時の将軍吉宗の生母浄円院が紀州和歌山から江戸に向かうにあたって姫街道を通ったことからこの道の存在が一層知られることとなった。



戦争跡を訪ねて

その2

飯村校区 第二飯寿会
西川 文子

前号で広島・長崎の戦争跡を訪ねる旅行記を載せていただきましたが、今回はその続きを綴らせていただきます。

知覧から長崎へ、熟練した素晴らしいガイドさんの案内で、原爆投下跡、鳥居一本足等原爆の恐ろしさを目の当たりにしました。それにも増して心に残るのは

長崎医科大学の永井医学博士の住まれた家でした。戦後度々報道され聞いてはいましたが、現地を見るのは初めてで胸がいっぱいになりました。

奥さまは爆死され、2人のお子さまは幸いにも免れましたが、先生は被爆され、苦しい闘病生活だったそうです。日に日に身体は衰え、被爆症状もあらわに悪化していく中、意識もうろうとなりつつも自らの被爆体験を克明に記録し続けられたと報道されたのを記憶しています。

そのすみかは何と、たった二畳の家。貧しくも心ある人々が木材を持ち寄り修築されたとのこと。先生の寝室一畳、お子さま2人の寝起きし遊び部屋一畳と、本当に小さな小さな家でした。医学のため、世の平和のために生命を削って尽くされた尊敬すべき先生のご冥福を祈り、車窓から見えなくなってもいつまでも合掌の手を下ろすことができませんでした。

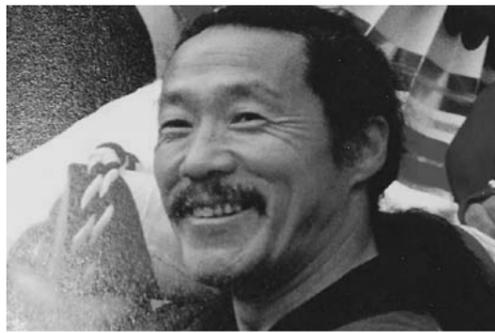
私はいたずらに90歳を越え、御恩報謝もできず恥ずかしい限りですが、せめて身の回りのことを達者にし、趣味を続けて心明るく、生かされていることに感謝を忘れず平和への祈りを捧げつつ1日を大切に送りたいです。

世界的ミュージシャン「喜多郎」について

下地校区 下地シニアクラブ
田中 令吉

「喜多郎」(本名:高橋正則)は1953年2月、豊橋市下地町に生まれ、下地小学校、北部中学校、県立豊橋商業高校を経て現在に至ります。生み育ての親の高橋ふみ子さんは、現在、下地老人福祉センター内「趣味の教室」の大正琴の講師として長年活躍中です。

ここに「喜多郎」自叙伝の一節をご紹介します。
「高校に入ると、僕はそれまでと変わってきた。テニス部や応援部の活動はしていたけれど、突然、音楽が気になりました。兄が聞



いていたビートルズのレコードなどの影響もあったんじゃないかな、と思う。好きだった曲は、リズム&ブルース、モータウン・サウンド。これらのコピーから始めた。豊橋の質屋にエーストン社製のキーボードがあった。当時、5万円くらいしたかな。兄貴經由で親に申し入れたり取りなしてもらったりして、何とか手に入れることが出来た。頭髮はくりくり坊主が義務づけられた学校だったけれど、僕は高校2年から髪の毛を伸ばし始めた。髪の毛の伸びた僕は、周囲にアニメにもなった水木しげるさんの漫画「ゲゲゲの鬼太郎」に似ている、と映ったのだらう。そしていつの間にか「キタロウ」。高校3年頃から、音楽仲間にならばれていた。「鬼」の太郎というの何がかよくないな、と思って「喜多郎」の字をあてた。この時期は本名が出ないからかえって良いかな、というくらいにしか考えていなかった。僕が長髪にもすこそこたわるのは喜多郎誕生と密接に絡んでいるかもしれない。

おらが町にバスが通ったぞうー

多米校区 第一和来会
柴田七海子

さる4月1日、おらが町にバスが通るようになりました。今まで東町はバスが通りませんでした。今度は東町一丁目・二丁目・三丁目と多米峠入口までちょっと便利になったかなあ…。

1日のイベントは県会議員・市議員と市長様、自治会長さん、近所の人、西町・中町その他たくさん集

まり、東陽中学の子どもたちが太鼓を叩いてテープカットをして、バス2台満車で多米峠入口から豊橋駅まで出発しました。

途中、知らない場所とか今まで知らなかった所も目にするのができました。バスには乗ったことがなかったけれど、たまにはいいなあと思いました。

おらが東町をバスに乗って話の花を咲かせに来ませんか。



私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています

私の出遭った

怪異現象(3)

多米校区 第三和来会
岩瀬 勇司

前回投稿した私が体験した中国のホテルでの怪異事件の続きです。

金縛りや長いノックの音に脅かされた翌朝、またも変異に気付きました。それは隣の空きベッドの敷布が前夜はピンと張っていたのに、何者かが寝たのか肩から腰にかけて長いへこみがあったのです。これは私が眠った後、正体不明の何者かが寝ていったのかと思うと背中に戦慄が走りまわりました。そしてその夜、またも同じ時刻に押し入れの奥でノックが始まったのです。

誰かのいたずらか幽霊の仕業か、その執拗さに腹が立ち、思わずベッドを飛び出し押し入れの戸を両手で

何度も叩きました。それ以降、ベッドに戻っても、またその翌晩もノックの音は

無くなりホッとしました。なぜこんなことが起きたのかと、帰国後、2年前の日記帳を調べました。その

年、西安と嘉峪関往復のツアーに参加した時、帰途間もなく最終ホテルに到着するバス車中で、私の真ん前の座席に座っていたF氏

(85)が突然前屈みに倒れかかり、私は咄嗟に両手で抱き起こしたのですが、彼は既に亡くなっていたのを思い出しました。

2年前のこの出来事と私の今回の変事の日が偶然にも同日だったのです。彼とも私は10年来の旅行仲間

で、異国の地で亡くなった彼の霊が中国大陸を彷徨い、久しぶりに訪中した私に会いに来たのだと思います。

私は早速、彼の霊を慰め冥福祈願しながら写経した

上、近くの古刹赤岩寺に納めて参りました。

あと7年の命

玉川校区 高井福寿会
加藤 和司

10年前、地元の同期の仲間と軽井沢へ旅行に行つたときのことである。それまでは少々坂道を歩いたくらいでは息切れなどしたことがないのに、歩き始めて5分も経たないのに仲間

に付いていけなくなつていった。今まではない息切れである。10分も過ぎれば仲間はいない。そこで、家内に1人で帰ることを告げ、

ゆっくりと時間をかけてかっぱ橋まで来た。今までの息切れは何事もなかったように治まっていた。旅行は続けた。

4年が過ぎ、老人クラブの旅行で箱根に行つたとき、温泉卵を食べたくなり

坂道を登り始めた。悪臭が動き始めた。軽井沢の息切れである。

仲間からの「どうした」という声も「息切れのため休憩」と言うだけで声が続かなかつた。友人が温泉卵を持ってきてくれたので一つ食べた。この卵の味は今でも忘れない思い出である。

それから3年が過ぎ、毎日の散歩のコースで坂道を上りつめた所で、悪い虫が心臓に飛びついた。少し休み家に帰り、家内に話し、友人の勧めもあり病院へ行った。心臓のバイパス手術を行った。先生に「あと10年は大丈夫ですね」と言われた。天皇陛下も私と同じ手術をしたことで妙に親近感を感じた。

私の寿命もあと7年。残された寿命を社会にお返ししたい気持ちで今日も散歩のコースを歩いている。

俳句

会員文芸



■岩田校区 平岡区老人クラブ若竹会
蒼天をくるりと廻り鶯の笛

■岩田校区 東岩田長寿会
うぐひすのしきりに鳴きしゴルフ場

■岩田校区 東岩田長寿会
うぐひすのしきりに鳴きしゴルフ場

片桐 幸枝

■八町校区 旭第一寿会
豊川の岸辺に近くつり人が

■豊校区 西岩田親睦クラブ
風立ちてかたくりの花ゆらめけり

■野依校区 楽友会
朝もやや垣根ごしよりケキヨ鳴く

■野依校区 楽友会
朝もやや垣根ごしよりケキヨ鳴く

■野依校区 楽友会
朝もやや垣根ごしよりケキヨ鳴く

星川 宗夫

加藤カツエ

中村 恒道

金田 英子

小野田 治

星川 宗夫

庭の梅小枝ついでむめじろかな

菜の花や寒き陽気に蝶一わ

よもぎ草餅感ずる餅の味

■富士見校区

ニユーレイク第一クラブ

被災地に希望のあかり松一本



黒田 則雄

神崎 剛

中村 章

早川 郁代

早川 郁代

早川 郁代

差別

牟呂・汐田校区 西部親和会
熊谷てる子

今までの年を重ねて、思うこと、心に残った記憶にたどるのは、うれしかったこと、悲しかったこと、悔しくて泣いたこと、それでも現在の自分があることでせめて残った人生をこの幸せな今ままで生きてみたい。警沢な私でしょうか？

若かりし時にさまざまな場面に出会い、その時心に残ったことを思い出しペンを取りました。今はおかげさまで人様のために役に立てるようなお仕事を与えていただきありがたく、元気に過ごしたい、1日でも長く生きたいと願っております。

ひとは かなしい
すこし ちがうことが
さげすみの めがをうつむ
いくつだから これができて
いくつだから あれがだめで
だけど
ひとをあやめたり
ぬすむこと してない
なのに どうして
あなたは そんなめがでみる
ものさしの きじゅんは
どこにあるの
せんを ひくのは
どうして
いらぬい いのちが
あるとゆうの

私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています

■谷川校区 中原町立岩会
鳥帰るくの字への字の列組んで
朝倉 政敏
食べ盛り育ち盛りや更衣
池田すみ江
仏前に花見団子の供へあり
石田 たか
予報無き春一番や朝刊紙
石田 保雄
軽やかなワルツの調べ春の宵
稲葉 春夫
朝霧の動く高原芽吹きかな
川合 幸子
足るを知る春風駘蕩夫婦連れ
堤 昭雄

■大清水校区
大清水老人クラブ虹の会
悴みし手足伸ばして至福の湯
水野 せつ
■杉山校区
みその俳句会
夜桜や眠る子の頬ふくよかに
花井 稔
お仕着せの揃ひネクタイ新社員
市川 淑洋
落椿石庭に時きぎみけり
田中 秀幸
聖五月母の齢を一つ越す
彦田 純子
満開の花の道行く左見右見
竹内 澄子
花冷えや友と点てたる抹茶の香
井土 幸子

■松山校区 東松山町睦クラブ
被災地へ復興誓ふ春の雪
荒井須磨子
■松山校区 前田南町第一長寿会
父の黙子の黙網の螢鳥賊
森田 光子
■老津校区 老津俳句会
ふるさとと言ふは持たぬ身啄木忌
彦坂 たか
うたかたの花の移ろひ走り足
西崎 絃子

■小沢校区 第二寿会
椎若葉抜け蒼天に塔の先
朝倉 清
蜘蛛の団に芸術描く後足
朝倉 光夫
一夜花月花美人の春を残し
本馬 孝子
■小沢校区 第三寿会
盆礼の読経に小さき手を合せ
幾田 哲夫

■豊校区 西岩田親睦クラブ
濃むらさき淡むらさきに加茂の園
白き菖蒲も色極めたり
金田 英子
■飯村校区 シニアクラブ同好会
日本丸天災続きで難航中
安心出来る舵取り願うのだ
長坂 一昭

■東田校区
東雲町老人クラブ和友会
やわらかな光をあびてつっじ咲く
ジヨギングの人さつそうと行く
松田 陽子
■牛川校区 若宮町ことぶき会
残照に汗の光りし老農夫
鎌を片手に土を見つめる
豊田 しげ

■牟呂・汐田校区 坂津松寿会
長き爪綺麗に染めた孫の手は
指の長さに苦勞を知らず
横田 久枝
■幸校区 南松原寿会
黄金いろみのる小麦のなかざらに
啼くや雲雀のこえぞ嬉しや
菅谷 益夫
ここかしこ小さな花のすみれ草
その紫で狭庭賑はず
大橋 睦子
読み終えて顧みすれば面映く
手本になるか「老いの才覚」
金子 浩吉

■松山校区 東松山町睦クラブ
「カーネーション」
冬物の整理手間どり倦みし目に
娘より届きしカーネーション赤く
寺部 順子
■老津校区 老津喜楽会短歌教室
初夏の風鈴立ててゆく人のあり
歩巾小さくゆつくりと行く
石田 初江
五月晴れに新緑の風景を
逝きし人に見せたとしと思う
鈴木きみゑ
年古れどまだひと踏んばりとふるいたつ
夫と二人で今日も畑へ
鈴木 二元恵
金環を手に取りたいと幼云う
次の時には出来るかもよ
中村 弘子
マーガレット花びらを抜きとばしつっ
何占うかわが娘たち
原田 玲子
つばくらは風と光を従えて
初夏の田を低く飛びゆく
伴 幸子

■小沢校区 第二寿会
孫の顔明るく照す手花火を
終たるあとの庭暗きやみ
本馬 孝子
■小沢校区 第二寿会
玉ねぎは取るにも切るにもみだする
山の上行くも帰るもひと苦勞
世の中で一番きらいな雷様
柴田七海子
ぬしなくも四季おりおりの花はさく
わが息子料理はまだまだ母には勝てぬ
スワベ久江
尾崎 進

■多米校区 第三和来会
生け花に声かけ話す花笑顔
ひやかされふたりで照れる趣味ひとつ
小村とみ子
立岡 昭吉
■東田校区
仁連木・東郷寿会川柳クラブ
川柳の喜怒哀楽に魅せられる
高橋 誠
どこにあるあれがどうしてここにない
椋島 謙一
ミステリーツアーに出かけて帰らない
中内まつ江
菊さし芽今年はとるぞ優勝旗
藤井 克代
エプロンの結び目固し夫婦愛
盛山千登世
春彼岸お堂の冷えて衿正す
後藤マサ子
品の良い姫路の町の春の風
鳶 鈴江
首長く人待ち顔のチューリップ
佐原 久代
主去りし庭花々が咲き誇る
大石 綾子
夫逝きて赤い千両実もつかず
鈴木いと子
大笑い自分の内に鬼住めず
田中 千江
芋畑を尺取虫で草を取り
板橋 章一

■岩田校区
平岡区老人クラブ若竹会
春雨の相合傘で肩濡らし
白井 善晴
■野依校区 楽友会
ウォーキング杖を添えて腰が伸び
八木 とめ
ウォーキング口は達者だまだいける
根本あや子
ウォーキング娘添えて歩は進む
近田 くに
カーリング起伏の団地ころあいだ
鈴木 豊
歩く姿はあの人かもうしめた
伊藤 英典
■飯村校区 東山シルバークラブ
時化モクも昔は資源今はゴミ
原 芳夫
■杉山校区 明日望会川柳会
祈っても届かぬ思い親の愛
竹内 澄子
うわさする人が隣へ来て座る
彦田 純子
いやなこと話半分聞きながす
井土 幸子
口だけの絆で瓦礫片付かず
田中 秀幸
生き甲斐にまず健康を祈るのみ
市川 淑洋
嫁姑常識も時代の差
花井 稔

■多米校区 第一和来会
おんひつで二人の心はあた、かい
加藤むつみ
■多米校区 第三和来会
高田よ志子
■大崎校区 大崎第二クラブ
赤き鉄振り上げ威嚇する蟹を
たじろぎながら吠ゆる番犬
近藤美代子
庭に咲く色とりどりの花を打つ
春の嵐の恨めしきまで
高田よ志子
■多米校区 第三和来会
車椅子を押しいつか二人で腕を組んで
歩ける日を思い夕日が涙がかすむ
大木 初枝
立ち難にやさしく添えし菜の花に
春の陽ざしもやわらかく
丸山 博子

■松山校区 前田南町第二長寿会
「カーネーション」
足腰の筋力アップに大股に
水を押し蹴りプールを歩く
河合 實
■松山校区 東松山町睦クラブ
「健康第一」
読み終えて顧みすれば面映く
手本になるか「老いの才覚」
金子 浩吉
■松山校区 東松山町睦クラブ
「健康第一」
足腰の筋力アップに大股に
水を押し蹴りプールを歩く
河合 實

■豊校区 西岩田親睦クラブ
濃むらさき淡むらさきに加茂の園
白き菖蒲も色極めたり
金田 英子
■飯村校区 シニアクラブ同好会
日本丸天災続きで難航中
安心出来る舵取り願うのだ
長坂 一昭

■東田校区
東雲町老人クラブ和友会
やわらかな光をあびてつっじ咲く
ジヨギングの人さつそうと行く
松田 陽子
■牛川校区 若宮町ことぶき会
残照に汗の光りし老農夫
鎌を片手に土を見つめる
豊田 しげ

■牟呂・汐田校区 坂津松寿会
長き爪綺麗に染めた孫の手は
指の長さに苦勞を知らず
横田 久枝
■幸校区 南松原寿会
黄金いろみのる小麦のなかざらに
啼くや雲雀のこえぞ嬉しや
菅谷 益夫
ここかしこ小さな花のすみれ草
その紫で狭庭賑はず
大橋 睦子
読み終えて顧みすれば面映く
手本になるか「老いの才覚」
金子 浩吉

川柳

■小沢校区 第二寿会
孫の顔明るく照す手花火を
終たるあとの庭暗きやみ
本馬 孝子

■岩田校区
平岡区老人クラブ若竹会
春雨の相合傘で肩濡らし
白井 善晴
■野依校区 楽友会
ウォーキング杖を添えて腰が伸び
八木 とめ
ウォーキング口は達者だまだいける
根本あや子
ウォーキング娘添えて歩は進む
近田 くに
カーリング起伏の団地ころあいだ
鈴木 豊
歩く姿はあの人かもうしめた
伊藤 英典
■飯村校区 東山シルバークラブ
時化モクも昔は資源今はゴミ
原 芳夫
■杉山校区 明日望会川柳会
祈っても届かぬ思い親の愛
竹内 澄子
うわさする人が隣へ来て座る
彦田 純子
いやなこと話半分聞きながす
井土 幸子
口だけの絆で瓦礫片付かず
田中 秀幸
生き甲斐にまず健康を祈るのみ
市川 淑洋
嫁姑常識も時代の差
花井 稔

■多米校区 第一和来会
おんひつで二人の心はあた、かい
加藤むつみ
■多米校区 第三和来会
高田よ志子
■大崎校区 大崎第二クラブ
赤き鉄振り上げ威嚇する蟹を
たじろぎながら吠ゆる番犬
近藤美代子
庭に咲く色とりどりの花を打つ
春の嵐の恨めしきまで
高田よ志子
■多米校区 第三和来会
車椅子を押しいつか二人で腕を組んで
歩ける日を思い夕日が涙がかすむ
大木 初枝
立ち難にやさしく添えし菜の花に
春の陽ざしもやわらかく
丸山 博子

■松山校区 前田南町第二長寿会
「カーネーション」
足腰の筋力アップに大股に
水を押し蹴りプールを歩く
河合 實
■松山校区 東松山町睦クラブ
「健康第一」
読み終えて顧みすれば面映く
手本になるか「老いの才覚」
金子 浩吉
■松山校区 東松山町睦クラブ
「健康第一」
足腰の筋力アップに大股に
水を押し蹴りプールを歩く
河合 實

■豊校区 西岩田親睦クラブ
濃むらさき淡むらさきに加茂の園
白き菖蒲も色極めたり
金田 英子
■飯村校区 シニアクラブ同好会
日本丸天災続きで難航中
安心出来る舵取り願うのだ
長坂 一昭

■東田校区
東雲町老人クラブ和友会
やわらかな光をあびてつっじ咲く
ジヨギングの人さつそうと行く
松田 陽子
■牛川校区 若宮町ことぶき会
残照に汗の光りし老農夫
鎌を片手に土を見つめる
豊田 しげ

■牟呂・汐田校区 坂津松寿会
長き爪綺麗に染めた孫の手は
指の長さに苦勞を知らず
横田 久枝
■幸校区 南松原寿会
黄金いろみのる小麦のなかざらに
啼くや雲雀のこえぞ嬉しや
菅谷 益夫
ここかしこ小さな花のすみれ草
その紫で狭庭賑はず
大橋 睦子
読み終えて顧みすれば面映く
手本になるか「老いの才覚」
金子 浩吉

■牟呂・汐田校区 坂津松寿会
長き爪綺麗に染めた孫の手は
指の長さに苦勞を知らず
横田 久枝
■幸校区 南松原寿会
黄金いろみのる小麦のなかざらに
啼くや雲雀のこえぞ嬉しや
菅谷 益夫
ここかしこ小さな花のすみれ草
その紫で狭庭賑はず
大橋 睦子
読み終えて顧みすれば面映く
手本になるか「老いの才覚」
金子 浩吉



板橋 章一



校区全体で行われる行事で、最も参加人数が多いという花二会。現在88名が所属しており、活発な活動を展開しています。

◆自治会の協力を得て会員増

平成22年に就任した戸鹿島はつ子会長は、みんなの声に応じて様々な改革を行いました。「老人クラブ」という名前を変えてほしい」という声に呼応して「花二会」に名称を変更、さらに会費も無料にしました。その甲斐もあり、会員数は着実に増加しています。しかし、「自分たちの努力だ



お楽しみ会で生け花を楽しむ

けでは限界がある。自治会の協力のおかげ」と会長は言います。花二会の会員でもある自治会長が若手を勧誘。そのため、花二会には60代の会員も多く在籍しています。

◆みんな楽しみ、お楽しみ会

また、これまで年2回実施していた「誕生日会」を「お楽しみ会」に変更。毎回多彩な講師を招いてさまざまな分野に挑戦しています。前回は生け花、前々回は布のぞうり作りを体験。開催を心待ちにしている会員も多く、人気行事の一つとなっています。

◆大塚公園があつてこそ

花二会は、スポーツも盛んです。市老連の保健体育部長でもある戸鹿島会長が力を入れてるのがペタンク。現在は不定期で練習をしています。これから練習回数を増やしていく予定です。

また、ゲートボールも市の代表として出場する9月の県



大塚公園でペタンク

大会に向けて毎朝練習中。週2回のグラウンド・ゴルフでも汗を流しています。

これらの練習場所となっているのが、大塚公園。グラウンドが平らで障害物も少ないため、練習するにはうってつけの場所です。いつも練習で使用しているため、公園の管理も花二会が中心となって行っています。花壇に花を植え、週交代で当番の人が水をやり、月1回は、みんなで公園の草取りもしています。

この大塚公園では、毎朝ラジオ体操も行っています。花二会の会員を中心に毎日20名ほどが参加しており、もう10年以上続いています。「この公園のおかげで花二会も活発に活動できる。また、町内の人も良好な関係を築ける」と話す戸鹿島会長。隣町には花田一番町シルバークラブが再結成され、一緒に活動することもあります。他団体とも上手に連携しながら、さらなる発展を目指します。



毎朝のラジオ体操

編集後記

吉田春秋をお届けします。今号もたくさんのご投稿をいただき、ありがとうございます。ありがとうございました。広報文化部では、皆さま方のご意見・投稿などをお待ちしております。

今後も読みやすく楽しい紙面づくりに努力してまいりますので、よろしくご支援をお願い申し上げます。

豊橋市老連 広報文化部

原稿募集

◎校区活動、単位クラブ活動、俳句、短歌、川柳、随想などの投稿を募集します（写真を添付いただく場合はきれいなものをお願いします）。

◎原稿用紙600字。俳句・短歌・川柳については各1点ずつでお願いします。◎必ず、校区名・単位クラブ名・氏名を明記してください。

◎紙面の都合上、やむなくカット・見送る場合があります。

◎締め切り／11月末日

◎投稿先／豊橋市老人クラブ連合会事務局

(豊橋市今橋町1番地)

豊橋市役所長寿介護課内

☎51・2337



ご協賛各位へのお礼

この度「吉田春秋」の発刊にあたりまして、広告掲載のご協力を賜り誠にありがとうございました。本紙は、会員が生きがい・健康・教養を高めながら交流の輪が広がるよう願って刊行いたしております。今後とも何とぞ未長きご厚誼、ご支援をお願いいたします。

豊橋市老人クラブ連合会

私たちは、豊橋市老人クラブ連合会の活動を応援しています